## 応用研究科コース(通学・オンライン併用)

## 4. 焦 先生の診察室 (※単発参加不可・通学のみ) 定員 20 名

弁証論治を立てることは、中医学・薬膳学を実践するうえで最も重要で難しい内容です。焦先生が医師役を、学生が患者役となり、診断学で得た情報をどうまとめて用いるのかを舌診・脈診も含めた実践形式でより深く学びます。

## 講師: 焦 藝苹

	日付		時間/内容
	第2金曜		10:00~13:00
1	◇2025年8月22日	実技	四診・八綱の復習、脈診の実技
2	9月12日	実技	経絡の復習、「五要穴」取穴の実技
3	◇9月26日	実技	薬性の復習(四気、五味、十八反、十九畏、妊娠禁忌薬)、日本 漢方の説明・使用、誤処方分析、症例分析
4	10月10日	講義	弁証論治基礎、外感発熱の弁証論治、症例分析
5	◇10月24日	講義	内傷発熱の弁証論治、症例分析
6	11月14日	講義	咳嗽の弁証論治、症例分析
7	12月12日	講義	心悸の弁証論治、症例分析
8	★2026年1月16日	講義	泄瀉の弁証論治、症例分析
9	2月13日	講義	頭痛の弁証論治、症例分析
10	3月13日	実技	学生・家族の病気分析、先生による診療
11	4月10日	実技	学生どうしで四診による弁証論治、評価
12	5月8日	実技	先生の病症を学生が診療実技、評価

◇第4金 ★第3金